

平成30年1月吉日

高等学校長様  
弁論関係者各位

全国高等学校弁論大会 運営委員長（東海高等学校長）  
林 道 隆

内閣総理大臣賞  
第72回全国高等学校弁論大会  
出場弁士募集について

拝 啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校では来たる5月3日（木・憲法記念日）、第72回全国高等学校弁論大会を開催いたします。

内閣総理大臣賞及び文部科学大臣賞の両賞をいただく当大会は、この時期に行う唯一の高校生弁論大会として、例年全国の高校からご応募をいただいています。

つきましては、貴校からの弁士を募りたく、謹んでご案内申し上げます。

敬 具

入賞弁士には、次の各賞が授与される予定です。

- 優 勝 内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、椎尾弁匡記念杯、トロフィー  
優勝旗（海部俊樹・元内閣総理大臣直筆）
- 準優勝 愛知県知事賞、愛知県議会議長賞
- 三 位 名古屋市長賞、名古屋市会議長賞
- 四 位 中日新聞社賞
- 五 位 東海中学校・高等学校同窓会賞 （他に奨励賞あり）

◆当大会の特徴

- 昭和22年に第1回を開催した伝統ある高校生弁論大会
- 開催日は憲法記念日またはその前後の日
- 出場弁士は原稿審査を通過した15名前後の高校生
- 一人7分間の弁論内容に加えて、聴衆との質疑応答も採点対象
- 弁論部のない学校の生徒でも学校長の推薦を得て応募が可能（出場は1校につき2名まで）

◆問い合わせ先

〒461-0003 名古屋市東区筒井1-2-35 東海高校全国高等学校弁論大会担当 山田尚史  
TEL:052-936-5112 FAX:052-936-5195 e-mail:tokaibenron@infoseek.jp  
<http://www.tokai-jh.ed.jp/> 応募用紙をダウンロードできます

◆前回出場校（順不同）

立命館慶祥（北海道）／札幌聖心女子学院（北海道）／会津（福島県）／館林（群馬県）／共愛学園（群馬県）／小瀬（茨城県）／太田第一（茨城県）／千葉女子（千葉県）／穴水（石川県）／鹿西（石川県）／膳所（滋賀県）／大阪星光学院（大阪）／東明館（佐賀県）／開邦（沖縄県）

以上

## 内閣総理大臣賞 文部科学大臣 椎尾弁匡記念杯

### 第72回 全国高等学校弁論大会 実施要項

- 名称 内閣総理大臣賞 椎尾弁匡記念杯 第72回全国高等学校弁論大会
- 目的 全国の高校生が弁論を通じて知性と人格を涵養し、相互の理解と親睦を深める
- 主催 学校法人東海学園 東海高等学校 (大会運営委員長：東海高等学校長)
- 後援 愛知県 名古屋市 中日新聞社 東海中学校・高等学校同窓会 ※申請中
- 日時 平成30年5月3日(木・憲法記念日) 午前9時開会 午後4時閉会予定
- 会場 東海学園大講堂(昭和6年建造・文化庁登録有形文化財)
- 出場資格 在学校長の推薦を得、原稿審査に合格した高校生(1校につき2名まで)
- 出場規定 [演題]現代を生きる高校生にふさわしい建設的なテーマ(15字まで)  
[持ち時間]7分(その後、質疑応答10分) ※計時は第一声から開始  
[服装]通学時の服装 [音響]マイクrophonを使用
- 審査規程 [論旨]50点 [声量]10点 [態度]10点 [聴衆感]10点  
[質問]20点 合計100点規程
- 審査委員 鮎京正訓・名古屋大学名誉教授(委員長)ほか委員4名、計5名 ※依頼中
- 表彰 優勝 (椎尾弁匡記念杯、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、優勝旗、トロフィー)  
準優勝 (愛知県知事賞、愛知県議会議長賞)  
三位 (名古屋市長賞、名古屋市会議長賞)  
四位 (中日新聞社賞)  
五位 (東海中学校・高等学校同窓会賞) ※副賞あり ※他に奨励賞あり
- 応募方法 応募用紙と弁論の原稿を、下記応募先へ郵送してください。
- 応募締切 平成30年4月5日(木) 必着
- 出場採否 締切後10日以内に応募生徒の在学する学校へ通知します
- 応募先・問い合わせ先(※応募は必ず郵送でお願いします。)

〒461-0003 名古屋市東区筒井1-2-35 東海高校全国高等学校弁論大会担当 山田尚史

TEL:052-936-5112 FAX:052-936-5195 e-mail:tokaibenron@infoseek.jp

<http://www.tokai-jh.ed.jp/> 応募用紙をダウンロードできます

#### ■留意事項

- (1)弁論は日本語で行うものとします。
- (2)個々の弁論後に、聴衆(本校生、教職員、来賓、一般)から質問を受ける時間(10分以内)があり、この応答も採点の対象とします(20点分)。
- (3)応募にあたって、応募用紙に加え弁論の原稿を必ず送付してください。字数は2000字(400字詰め原稿用紙5枚)以内が目安です。ワープロでプリントする原稿は、1行40字にしてください。  
なお、採否にかかわらず返却しません。
- (4)演題は10字以内。大会当日は縦書きで会場に提示します。
- (5)原稿審査についての問い合わせには応じられません。
- (6)大会パンフレットに弁論要旨(200字程度)を掲載します。
- (7)弁士および演題の変更はできません。ただし、時勢の変化等による論旨の変更は認めます。
- (8)宿泊の斡旋はしていませんので、出場が決まりましたら各自で手配してください。
- (9)大会前日の午後5時より会場で練習ができます。また、午後6時30分より本校内で生徒・先生別にレセプションを開きます。軽食を用意しますので、ぜひご参加ください(参加無料)。
- (10)本校の弁論部員が基準弁論を行います。五位までの表彰の対象者にはなりません。
- (11)大会当日を本校の全校登校日としています。

以上

第72回全国高等学校弁論大会 出場応募用紙 ※複数名応募の場合は複写してください。

※応募締切 4月5日(木) 必着 (※応募は必ず郵送でお願いします。)

ふりがな		男・女	大会当日の 学年・年齢	年	歳
弁士氏名					
ふりがな					
在学学校名	立				高等学校
学校住所	〒 _____				
TEL	—	—	FAX	—	—
演題 10字以内					
弁論要旨(200字程度。出場の場合、パンフレットに掲載されます。)					
<p>※レセプション(大会前夜午後6時30分～)への参加について(於本校、参加無料)                  出場が決定したら、会場の下見・練習も兼ね、ぜひご参加ください。軽食を用意します。                  先生、生徒別にご記入ください。応援の生徒も参加できます。</p> <p style="text-align: center;">生徒 参加          名・不参加          先生 参加          名・不参加</p> <p style="text-align: right;">※この欄は複数名応募される場合、1枚目だけにご記入ください。</p>					

上記生徒を、全国高等学校弁論大会の出場弁士として推薦します。

平成30年          月          日

学校名

学校長

[公印]

担当教員名

[印]